

第72回「はたらく消防の写生会」

令和5年4月下旬から5月上旬にかけて、杉並区内の小学校等において、「はたらく消防の写生会」が行われました。普段は身近に見ることのない消防車や消防団員と間近で触れ合うことで、消防活動に親しみを持ってもらえる良い機会となりました。



◆◆ 入 団 ◆◆

- 4月30日付・・・西坂 貴大（第9分団）
 5月 1日付・・・河野 浩治（第2分団） 久保田 裕巳（第4分団） 平井 咲帆（第5分団）
 6月 1日付・・・金子 将也（第6分団） 滝澤 農 （第7分団）
 7月 1日付・・・皆川 弘之（第5分団）

◆◆ 退 団 ◆◆

- 3月31日付・・・福田 浩二（団本部） 石井 富士雄（第1分団） 猪原 照雄（第4分団）
 櫻井 美穂（第4分団） 須藤 輝大（第6分団） 秋山 晴男（第6分団）
 矢引 達人（第8分団） 細瀬 良成（第9分団）
 4月30日付・・・小堀 裕大（第2分団） 伊藤 満 （第5分団） 金田 美緒（第8分団）
 5月26日付・・・菅原 宏江（第5分団）

◆◆ 補 職 ◆◆

- 4月 1日付・・・団本部 田原 良規（団 長） 芹沢 善治（副団長） 鈴木 宗孝（副団長）
 並木 正美（大規模災害団員）
 第1分団 尾崎 淳一（部 長）
 第6分団 市川 博（副分団長） 齊藤 祐利子（部 長） 伊藤 卓（班 長）
 第8分団 石原 和美（分団長） 大津 圭一（副分団長） 黛 藤夫（部 長）
 塩田 一正（班 長）
 第9分団 木下 克利（分団長） 高野 征則（副分団長） 土井 丈生（部 長）
 浅井 貴美子（部 長） 今井 樹 （班 長） 上野 陵（班 長）
 5月 1日付・・・第6分団 廣瀬 充明（班 長）
 6月 1日付・・・第3分団 菊池 正展（部 長） 小田嶋 知宏（班 長）

杉並消防団 消防団員募集



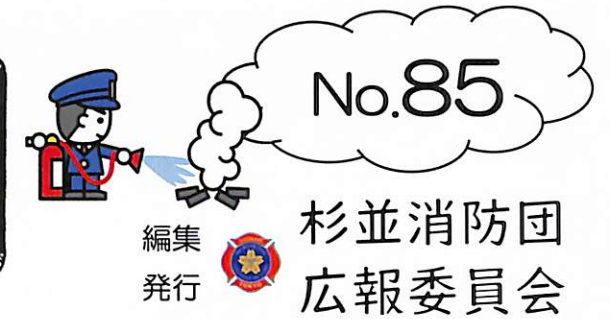
入団資格

18歳以上の健康な方で杉並消防団管内に在住・在勤・在学の方

問合せ先

杉並消防団事務局 杉並消防署内 03-3393-0119（内線 321）
 まずは活動の見学など、お気軽にお問い合わせください

はぎなみ消防団広報 けやき



編集
発行



杉並消防団
広報委員会

第16代杉並消防団長に田原良規副団長

令和5年6月24日（土）、この日、第15代福田浩二杉並消防団長から新たな団長として田原良規副団長が任命され、第16代目杉並消防団長として就任されました。田原新団長は就任に際し、以下のようにコメントされています。



田原良規新団長

【ご挨拶】

私は第16代の杉並消防団長へ就任したところでありますが、諸先輩方が立派に築き上げた杉並消防団の歴史と伝統を確実に引継ぐ所存でありますので、ご列席の皆様のご支援とご協力をお願いする次第であります。

我々消防団は、地域に密着した防災機関として地域住民の安全と安心を確保するところであります。それには団員の強い結束が必要不可欠であります。また現状を見ますと、次世代を担う若い団員の確保が緊急の課題でありますので、皆様のご理解とご協力をお願いするところであります。

福田様におかれましては 消防団長在任の2年間はコロナ禍で消防団活動が制約、また緊急対応を余儀される中ではありましたが、強いリーダーシップを発揮され、消防団員から絶大な信頼を得るとともに、消防署との連携を強固にし円滑な消防団運営を展開されました。ここに長年に渡るご功績に対しまして衷心より敬意と感謝申し上げますとともに、その間の奥様の労苦に対しまして心より感謝申し上げます。今後も杉並消防団の発展のためご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

むすびに 本日もご列席の皆様のご健勝とご多幸を祈念し謝辞といたします。

【謝辞】

私は45年間 たただ杉並区民の安全安心を心から願い、大好きな消防団活動に取り組んでまいりました。消防団は、地域に密着し「自分たちの地域は自分たちで守る」という強い連帯意識と 郷土愛で結びついた素晴らしい組織です。私が今ここにあるのも杉並消防団、杉並消防署をはじめ杉消団友会等々多くの皆様のご指導ご鞭撻の賜物であり、心から感謝いたしております。

今後はこの素晴らしい消防団を、未来のために次世代へと引き継ぐことが私の使命と考えております。

消防団活動で培った知識・技術を励みとし、災害のない杉並のために微力ではありますが大所高所から貢献できればと思っています。

結びに 本日もご列席の皆様のご健勝ご多幸を心からご祈念申し上げます。ありがとうございました。



福田浩二前団長

令和5年度杉並消防団消防操法大会開催

令和5年5月28日（日）、前日までの悪天候が嘘の様な晴天の下、「令和5年度杉並消防団消防操法大会」が、立正佼成会法輪閣駐車場にて行われました。法輪閣駐車場での、来賓、地域の方々をお招きしての有観客での開催は4年ぶりで、温かい応援を受けながら、9個分団の各団員と選手が一丸となって大会に臨むことが出来ました。

結果は、下記の通り、第6分団が優勝、準優勝が第8分団、第3位は、第1分団となりました。

優勝 第6分団



平成19年の都大会で初めて2番員として参加して以来、1番員、3番員と渡り歩いてきました。前任の生明部長より引き継いだ指揮者でしたが、隊を率いることは大変でした。しかし、大会では選手達と心が一つになり優勝することが出来ました。生明部長が操法後に泣く程喜んでくれたことが何より嬉しかったです。

指揮者 三本隆

- 指揮者 三本 班長
- 1番員 伊藤 班長
- 2番員 廣瀬 班長
- 3番員 菊川 班長
- 4番員 吉原 団員

準優勝 第8分団



第3位 第1分団



個人賞

- <1番員> 第3分団 小田嶋 団員
- <3番員> 第7分団 原田 団員

- <指揮者> 第9分団 久保山 班長
- <2番員> 第9分団 有馬 団員
- <4番員> 第2分団 大原 団員

令和5年度杉並区合同水防訓練

令和5年5月20日（土）、桃井原っぱ公園にて、「令和5年度杉並区合同水防訓練」が開催され、杉並消防団からは団本部・2～5分団の10名が参加しました。

ゲリラ豪雨の影響で善福寺川に越水の危険が生じ、マンホールからの冠水と住宅浸水等の被害が発生したという想定で、各関係機関と連携し監視警戒、水害被害の軽減を図るための水防工法を実演しました。住民はプランターによる簡易水防活動をしました。消防団員は中学生レスキューに土のう作成を指導し、出来上がった土のうの運搬、消防署員と共に積み土のう工法の実践をしました。



中学生レスキューに土のう作成を指導



積み土のう工法を実践

各地で防火防災訓練やPR活動を実施

消防団は、町内会や商店会と連携して、防火防災訓練を実施しています。訓練参加者への初期消火指導、訓練会場の安全管理は、消防団員の大切な任務です。



方南銀座わくわくまつり



高円寺氷川神社



阿佐ヶ谷ゆうやけ市



高円寺びっくり大道芸（写真右：4月30日開催）では、消防の広報ブースを設けました。来場したこどもたちに、初期消火訓練や防火衣裳を体験してもらいました。キュータくんも駆けつけ、消防活動をPRしました。